

令和7年度 障害者週間記念イベントを開催しました。

令和7年12月9日

仙台市宮城野障害者福祉センター

令和7年12月3日（水）～9日（火）に障害者週間記念イベントとして「障害者のミニ作品展」を開催しました。当センターに通所されている利用者の方々と一般の方が製作した「革細工」・「貼り絵」・「タペストリー」などたくさんの作品が並べられ、1階ロビーを彩りました。

また、令和7年12月6日（土）10時30分からは「クリスマスカード製作体験教室」、13時30分からは「みやぎのコンサート～ハーモニカ演奏会～」を開催しました。「クリスマスカード製作体験教室」では、当センターで行っている在宅障害者向け事業や自立訓練事業の創作活動などで講師をされている日本絵手紙協会の都築徳子先生をお招きし、7名の方にご参加いただきました。参加された皆様からは「クリスマス・絵手紙の材料が沢山あり、好きなものを選んで作ることができてとても楽しかった」「また参加したい」「クリスマスカード作りが楽しい」等、好評の声をいただきました。参加者の個性が表れ、素晴らしい作品が出来上がりました。また互いに作品を見ながら話し合う姿も見られ、創作を通して参加者同士の交流を図ることができました。

午後からの「みやぎのコンサート」では貸館利用されていて各イベント等でも活躍されているハーモニカ愛好会・コミーズの皆様に、ハーモニカ演奏を披露していただきました。耳で感じるだけではなく実際にハーモニカの音色に触れることのできる、とても貴重な時間となりました。

コンサートには地域の皆様の他、当センターの利用者様やご家族など、35名の方にご参加いただき、障害の有無や年齢を超えた市民交流の輪を広げることができました。参加者の方々から「楽しい時間をありがとうございました。ハーモニカ・ステキです！」「あったかいコンサートでした。もっといっぱい聞きたいね！」などの様々なご意見もいただき、和やかな雰囲気の中でコンサートを終えることができました。

今後も障害者週間にとどまらず、障害のある方の社会参加への意欲を高めること、障害や障害のある方に対する理解を深めること、そして、障害の有無にかかわらず、誰もが尊重し支え合う社会を目指して、センター事業の企画に努めていきます。



ミニ作品展の様子。
たくさんの作品が展示されました。



クリスマスカード製作体験教室の様子。
個性あふれる作品を作りました。



みやぎのコンサートの様子。
参加者の皆さんとハーモニカ。

